

## 施策評価調書(22年度実績)

政策体系	施策名	次代を担う子どもを社会全体で支える環境の整備	施策コード	Ⅱ-2-(1)
	政策名	子育ての喜びを実感できる社会づくりの推進	主管部局名 担当課室名	福祉保健部 こども子育て支援課
施策概要	急速な少子化が進む中、子どもが心身ともに健やかに育ち、安心して子どもを生み育てられる社会を実現するため、「おおいた子ども・子育て応援プラン」に基づき、すべての子育て家庭への支援をはじめ、子育ても仕事もしやすい環境づくりや、児童虐待の予防・早期発見・早期対応、ひとり親家庭の自立促進などきめ細かな対応が必要な子どもと親の支援等、家庭、地域、学校、企業など県民総参加で取り組み、子育てを応援する社会づくりを推進する。			

### 【評価指標】

主な取組		指標		基準値		22年度			27年度
				年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値
①	地域における子育ての支援	i	合計特殊出生率全国順位	H16	16	14	7	200.0%	10
		ii	つどいの広場数	H16	6	31	34	109.7%	40
		iii	ファミリー・サポート・センター事業実施市町村の割合	H16	17.9	67.0	55.6	83.0%	100.0
		iv	一時保育実施保育所数	H16	86	123	123	100.0%	131
		v	延長保育実施保育所数	H16	131	184	181	98.4%	200
		vi	放課後児童クラブ数	H16	165	220	254	115.5%	273
②	子育ても仕事もしやすい環境づくり	vii	育児休業制度導入企業の割合	H16	68.7	75.0	74.3	99.1%	80.0
③	きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援	viii	児童虐待防止ネットワーク整備市町村の割合	H16	32.1	100.0	100.0	100.0%	100.0
		ix	里親登録数	H16	56	82	115	140.2%	-
						平均達成率(%)		116.2%	

### 【業績評価】

No.	業 績 評 価			平 均 評 価
i	達成	民間企業による子育て支援策の促進、保育料の軽減や子ども医療費助成等様々な施策の実施により、全国順位を維持し目標値を達成した。		
ii	達成	地域子育て支援拠点への研修等の支援事業や市町村への積極的な働きかけ等により目標値を達成した。		
iii	達成不十分	目標値は達成できなかったが、実施主体である市町村への働きかけを行い、前年度(33.3%)から上昇しており、導入に対する理解が進んでいる。		
iv	達成	一時保育実施保育所の支援事業の実施主体である市町村への積極的な働きかけ等により目標値を達成した。		
v	概ね達成	延長保育実施保育所の支援事業の実施主体である市町村への積極的な働きかけ等により概ね目標値を達成した。		
vi	達成	放課後児童クラブ設置や運営経費等に対する支援の実施、取り組みの働きかけを行うことにより目標値を達成した。		
vii	概ね達成	目標値は達成しなかったものの、前年度(68.3%)からの水準は上がっており、導入に対する理解は進んでいる。		
viii	達成	市町村に対する説明会や会議を開催し、設置への働きかけを行ったことにより目標値を達成した。		
ix	達成	目標値である九州各県の平均登録数を上回った。また、前年度の96組から115組(19組の増)と順調に増加している。		達成

【施策目的を達成するための主な事業(22年度)】

指標No.	事業名	事務事業評価		事業コスト
		総合評価	掲載頁	
i	1 民間企業協働型子育て支援事業	見直し(23年度)事業内容の拡充	—	5,490
	2 大分にこにこ保育支援事業	現状維持	40	228,147
	3 子ども医療費助成事業	現状維持	—	904,245
ii	1 市町村児童環境づくり基盤整備事業	見直し(23年度)事業内容の拡充	—	56,004
	2 子育て応援社会づくり推進事業	見直し(23年度)事業内容の変更	—	5,865
v	1 市町村児童環境づくり基盤整備事業	見直し(23年度)事業内容の拡充	—	265,172
vi	1 放課後子どもプラン推進事業	現状維持	—	366,378
	2 児童福祉施設整備事業	現状維持	—	25,502
vii	1 子育て満足度向上推進事業	見直し(23年度)事業内容の拡充	41	14,851
	2 子育て支援企業ステップアップ事業	現状維持	92	14,231
viii	1 子どもの虐待防止ネットワーク強化事業	現状維持	—	7,729
ix	1 里親委託推進事業	現状維持	—	10,999

【構成事業の妥当性】

子どもが心身ともに健やかに育ち、安心して子どもを生み育てられる社会を実現するためには、子育てを社会全体で支える環境づくりをはじめ、地域における子育ての支援、子育ても仕事もしやすい環境づくり、子育てに係る経済的負担の軽減などが必要であり、「安心・活力・発展プラン2005(大分県長期総合計画)」及び「新おいた子ども・子育て応援プラン(大分県次世代育成支援後期行動計画)」の推進の観点からも、構成事業は妥当である。

【施策主管部局評価】

評価	ア 拡充	イ 現状維持	ウ 見直し
理由	少子高齢化が進んでいる本県にとって、豊かで活力ある大分県を創造し、また、政策目標に掲げている「子育て満足度日本一」を実現するためには、子どもの健やかな育ちと子育て家庭を応援する取組が特に重要である。		

【施策目的を達成するための主な事業(23年度)】

指標No.	事業名	取組内容	事業コスト
i	1 民間企業協働型子育て支援事業	「おいた子育て応援団(しごと子育てサポート企業)」の認証等	5,168
	2 大分にこにこ保育支援事業	3歳未満児の保育料を第2子は半額、第3子以降は無料とする市町村に対し助成	237,158
	3 子ども医療費助成事業	就学前児童の通院医療費の助成、中学生までの入院の医療費の助成	999,378
ii	1 子育てハッピースタート推進事業	地域子育て支援拠点において、専業主婦等に対するきめ細かな親支援を実施	22,371
	2 市町村児童環境づくり基盤整備事業	民間児童館や児童育成の地域組織等の活動経費を助成	54,414
	3 子育て応援社会づくり推進事業	地域子育て支援拠点のレベルアップ研修の開催、子育て支援シンポジウムの開催等	11,856
v	1 市町村児童環境づくり基盤整備事業	延長保育(11時間を超えて保育を実施)等の実施に要する経費を助成し、延長保育実施施設の増加を促進	341,683
vi	1 放課後子どもプラン推進事業	放課後児童クラブ運営費に対して助成	376,279
	2 児童福祉施設整備事業	放課後児童クラブ等の施設整備費に対して助成	26,664
vii	1 子育て満足度向上推進事業	男性の子育て力向上のための研修を実施するとともに、地域密着型スポーツ等を活用した子育て応援活動を実施	48,944
	2 子育て支援企業ステップアップ事業	男性の子育て参加に取り組む企業への支援と、その取組事例の普及	22,344
viii	1 子育て家庭訪問サポート事業	保育所や幼稚園に通っていない児童のいる世帯に対する訪問支援を実施する市町村への経費助成等	17,440
	2 子どもの虐待防止ネットワーク強化事業	児童相談所における子どもの虐待防止連絡協議会の開催等	8,241
	3 いつでも児童相談体制整備事業	「いつでも子育てほっとライン」のフリーダイヤル化等	21,889
ix	1 里親委託推進事業	里親委託推進員の配置、里親に関する各種広報の実施等	12,974

【今後の施策展開の方向性】

「新 おいた子ども・子育て応援プラン(計画期間:平成22年度～26年度の5年間)」に基づき、「子育てにかかる経済的負担の軽減」や「子育て世代を社会全体で応援する仕組みづくり」、「子育ても仕事もしやすい環境づくり」などの各施策を重点的に推進し、総合的な観点から「子育て満足度日本一」を目指す。